

概要

SAP® Certified Integration の SAP ArchiveLink™ OnBase 統合スイートは、あらゆる種類の非構造化データを関連する SAP トランザクションに紐付けることができます。コンテンツは、作成方法や形式に関わらず、1つの中央リポジトリに格納されるため、SAP インターフェースから直接文書を検索できます。自動リンクやインデックスは、ビジネスプロセスの開始時、中間時、終了時のいつでも実行可能です。また、OnBase のユーザーインターフェースは直感的に操作ができるようにデザインされているため、エンドユーザートレーニングを軽減でき、導入後すぐに OnBase を使用していただき、SAP システムの投資を最大化します。

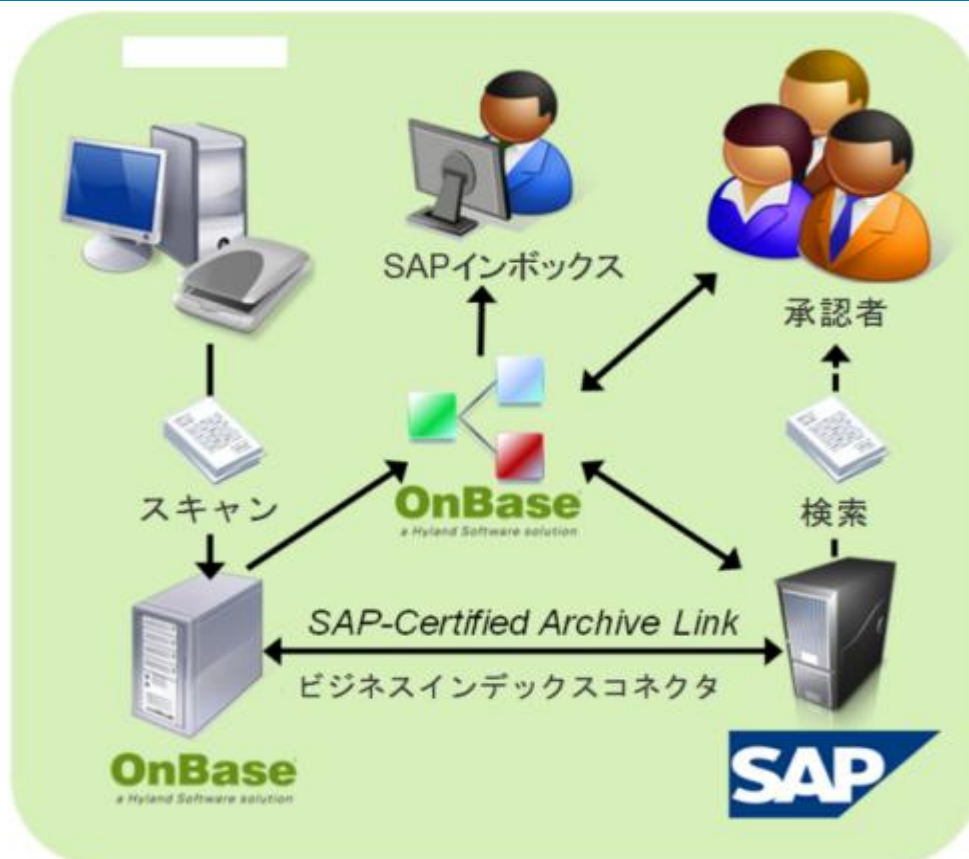
主なメリット

- エンドユーザートレーニングや専門知識の習得に既存の SAP 投資を最大化
- SAP ビジネスオブジェクトと関連文書を自動で紐付けてインデックスを行い、メタデータを同期させてデータの保全性を確保
- タスクを完了させるために SAP と OnBase のアプリケーションを切り替える必要がなく、ユーザーの業務効率を向上
- SAP で生成されたすべての着信・配信文書を OnBase の中央リポジトリに格納
- SAP® Certified Integration の SAP® ArchiveLink ソリューションに対応

業務アプリケーション

- エンドユーザー： SAP アプリケーションを終了せず、ヘッドアップでインデックスが行えるため、ユーザーがより効率的に業務を行えます。
- マネジャー： 関連文書が添付されているため、SAP ビジネスオブジェクトを効果的で効率良く正確に検索でき、紙の文書を探す必要がありません。
- SAP 管理者： SAP トランザクションデータを OnBase にアーカイブできます。OnBase を使用しない場合、データが SAP 内に残存するために起こる性能悪化や、データ消去によって復元ができない状態になります。
- 監査人： SAP データではなく、OnBase の文書に基づいて監査を行えるため、使用中のトランザクションデータにアクセスする必要がなく、業務を妨害することがありません。

設計



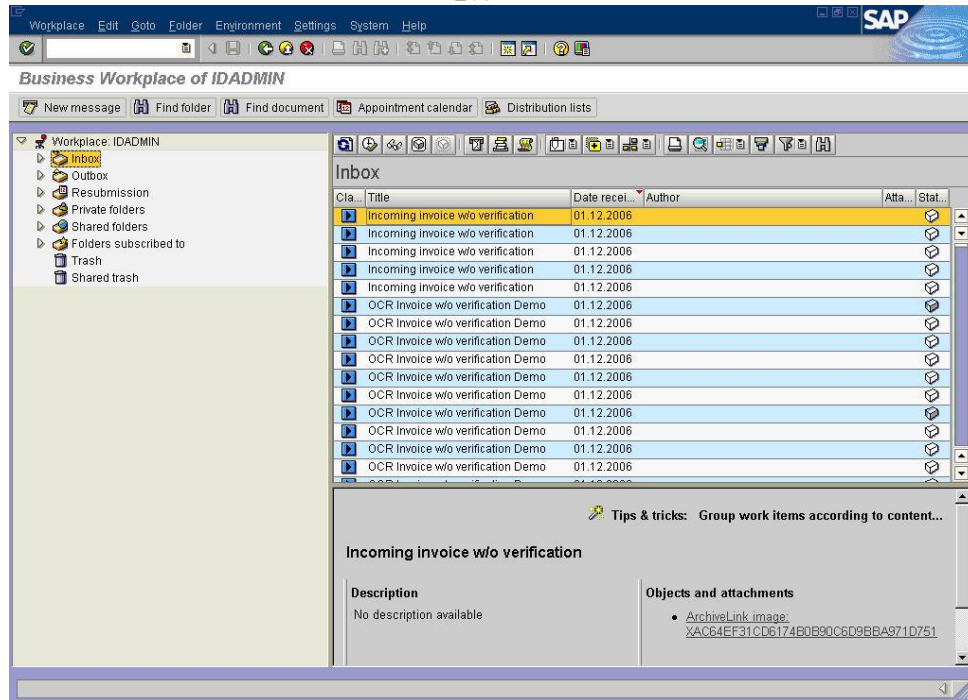
OnBase にスキャンされた文書や SAP で作成されたトランザクションは、ArchiveLink コンテンツリポジトリを介してリンクされます。文書の処理や承認は、OnBase ワークフローまたは SAP ワークフローのどちらでも使用でき、ユーザーは、簡単に SAP インターフェースから紐付けされた文書を直接検索できます。

主な特徴

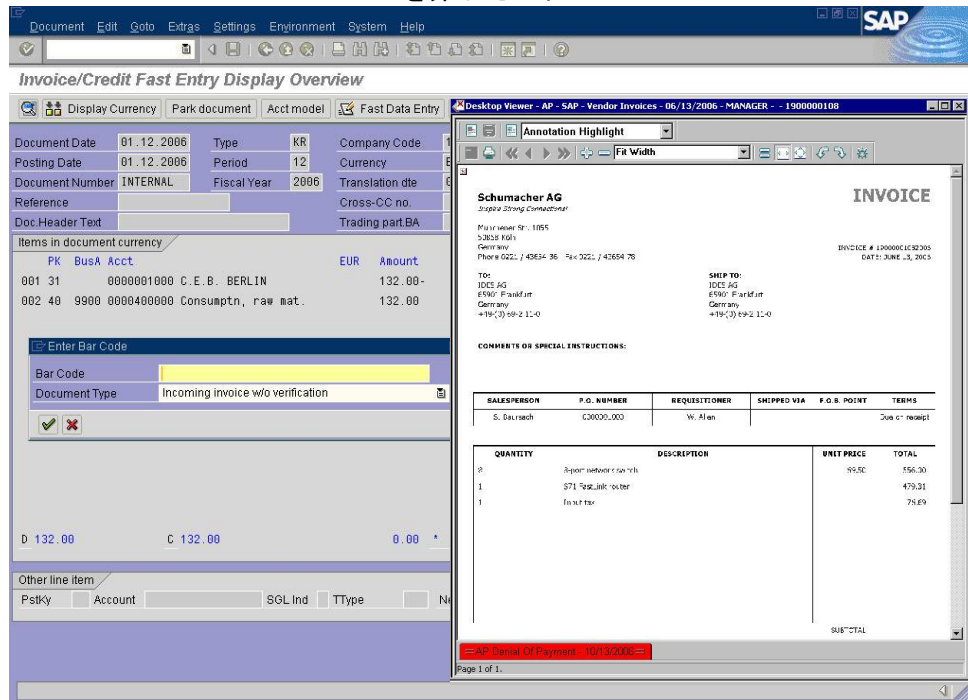
- SAP 関連文書の格納や検索用のコンテンツリポジトリを提供
- ビジネスプロセスのさまざまな時点で情報にアクセスできる柔軟なストレージ
- SAP で生成された配信文書を PDF 形式で OnBase に登録
- ビジネスインデックスコネクタにより OnBase 内の文書を自動でインデックスを行い、メタデータを同期させてデータの保全性を確保
- 印刷リストが保存されるため、文書の印刷とアーカイブが不要
- 6 種類の SAP パッケージソリューションスイートを提供

インターフェース

SAP ワークフローを介したアーリーストレージ



バーコードを介したレイトストレージ



HYLAND
SOFTWARE